

理科室からこんにちは

～ 親子で理科を楽しもう ～ 平成 23 年 3 月 3 日

～ 本校の研究者達 その 9 ～

川から分かる ふるさとの自然 4 年生全員の共同研究

(発表者 佐々木絢透さん 鈴木健吾さん 高橋依杏さん 細谷夏奈さん)

1. はじめに

ふるさと神宮寺には自然がたくさんある。山もあり川もある。私達はその自然の中で遊ぶのが大好きだ。神宮寺の南には、とても大きな雄物川が流れている。この川の水はどこから流れてくるのだろう。これが研究のはじまりだった。そこで、雄物川のはじまりの一つに出かけよう。そして、そこの様子と神宮寺をくらべようと思い、調べることにした。

2. 調べる方法

- ①温度計で水温をはかる。
- ②みずのきれいさを目で見ると。
- ③パケットを使って COD をはかる。

COD をはかることで、水のごれが分かる。数字が小さいほどきれい。水道水は 0、魚のすいそうが 5、ぞうきんのしぼり水は 20～50、ビオトープは 20～100 だった。

- ④あみや手で川にいる虫などを調べる。

きれいな水にしかすめない生物がそこにいれば、その水はきれいだと言える。

3. 調べた結果

- ①川の上流ではきれいだが、神宮寺のあたりはあまりきれいでないことが分かる(表-1)。
- ②齊内川の上流の大神成では、水はきれい。

4. 調べた結果から考えること

川の上流のほうは石が大きくて、流れがはやい。そして、水温が低くて、とてもきれい。下流に行くほど水はきたなくなっていく。その原因の一つは、ゴミのポイ捨てだと思う。川に、いろいろな物を捨てるせいでよごれるのではないかと考えた。

5. おわりに

神宮寺はいつまでも自然たくさんで、きれいなままでいてほしいと思う。そのために、私達 4 年生は、ボランティアでゴミ拾いを行った。そして、まず私達がポイ捨てをしないように心がけたい。川を見ることで、神宮寺の自然ともっときれいな自然をくらべることができた。この研究で、前よりももっと神宮寺について考えるようになってよかったと思う。

表-1 川の水のきれいさくらべ

場所	標高	見目	COD	指標生物	判定
齊内川 大神成 (8/31はれ)	16	すきとお ていて とても きれい	0.6	・カワゲラ ・ナガレトビケラ ・ヒラタカゲロウ ・アユ ・ウズムシ (カジカ)・ヘビトンボ	・とても きれい
齊内川 道の駅 なかせん (8/31はれ)	25	すきとお ていて きれい	2.6	・セマトビケラ ・ヒラタカゲロウ ・ウズムシ ・ニホンドロソコエビ ・セズジユスリカ (ハナアブ)	・きれい 一部は とても きたない
中川原 ファミリア の川 (9/4はれ)	20	すし にごって いる	5	(小魚) 工事のため調べられ なかった	すし きたない
雄物川 神宮寺 (9/4はれ)	21	(大雨のあと) どろろ水	5.3	流れがはやく深くて きけん。調べられな かった。	きたない



図-1 ヒラタカゲロウ 図-2 ヒゲナガカワトビケラ